

ご提案

夏休みの「宿題」…の視点を変えてみませんか？

みなさんこんにちは。夏休みが始まりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。今回は、キャリア教育の視点で、小学部から高等部の児童生徒に「夏休みの宿題」を提案したいと思います。

夏休み宿題というと、従来のイメージですと、計算や漢字のドリルや読書感想文、ポスターや絵を描くといった、なにか形にする宿題が主流ですが、キャリア教育＝経験ととらえ、児童生徒の経験を広げる意味での「夏休みの宿題」のアイデア案をいくつかご提案させていただきます。

🌱【小学部向け】～体験を通して「好き・得意・できた」を知る～

● 家のお手伝いチャレンジ

例：洗濯物をたたむ・テーブルをふく・買い物かごを持つ

→「できたこと」「がんばったこと」を記録したり、写真を貼ったりする。

● お出かけメモ

公園・スーパー・駅・動物園など、行った場所や見たことを記録。

→体験したことを写真や絵、保護者のコメントでまとめる。

● 「ありがとう」探し

「ありがとう」と言った・言われた体験を1日1つ書きとめる。

→人との関わりの大切さや、役に立つ喜びを育む。



🌸【中学部向け】～自分の役割や地域とのつながりを知る～

● お金を使う・管理する体験

自分で決めてお金を使う（例：100円以内でおやつを買う）

→何にいくら使ったか、満足度などを記録。

● 「働く人」インタビュー（家族・親戚・近所など）

仕事の内容、1日の流れ、やりがいなどを聞いてみる。

→インタビュー結果を簡単にパソコンやタブレット端末でまとめてみる。

● おうちでミニ仕事体験

食器洗い、掃除、荷物の仕分けなど、家の中で継続的に役割をもって過ごす。

→どんなことが得意か、続けてできたかなどを記録。



🌸【高等部向け】～社会参加・将来の生活を意識した体験～

● 地域の施設を調べて訪れてみよう

自分が気になる福祉事業所、普段行かないスーパーマーケット、図書館、温泉施設 など

→利用方法や感じたことをレポートにまとめる。

● 「一人でやってみた」チャレンジ

電車に乗る、コミュニティバスにのる、パンを買う、料理を1品作る など

→「できた」「困った」「工夫したこと」などを振り返る。

● 将来の夢に近づく体験

将来なりたいこと・やってみたいこと…にちなんだ場所を訪れる、話を聞く。

→感想や気づきを自己紹介カードにまとめる。



ご紹介

施設情報

学校にご挨拶に来てくださった施設を中心にご紹介していきます

【新規】 征峯会 アルセ（生活介護）、アトレ（グループホーム） 筑西市上平塚

【挨拶】 株式会社稲善 やまびこ作業所（B型）、やまびこ園（グループホーム） 筑西市下中山

【挨拶】 ステップアップ（B型） 筑西市乙

【挨拶】 39PLAZA（A型、B型、就労移行） 水戸市、ひたちなか市

【挨拶】 SHIBAまごころデイサービス・シニアクラブ（B型） 八千代町